

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	広島支部	(2) 記載者氏名	野間 弘	会員番号:	12662	事務局整理記入欄	広島 - 068
分水嶺区分	W539恐羅漢山～W540焼杉山	(3) 山行日:	2005年	2月	13日	(4) 天候	晴

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

野間 弘	12662						
後藤 昭	広島山稜会						
		計	2名			計	名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	恐羅漢山～旧羅漢山～焼杉山(本地点より引き返す)～恐羅漢山												
アプローチ:	広島～戸河内～牛小屋高原 牛小屋高原～戸河内～広島												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	牛小屋高原	三段峡								7:00			
	かやばたスキ - 場リフト終点	三段峡						1,200	7:50	7:50	積雪		
分水嶺到達点W539	恐羅漢山	三段峡	132	7	47.0	34	35	47.0	1,346	8:15	8:25	積雪	(7), (8)
	旧羅漢山	三段峡	132	7	45.7	34	35	0.7	1,334	8:50	8:55	積雪	(7), (8)
W540	焼杉山	野入	132	7	24.7	34	34	9.0	1,225	10:20	10:30	積雪	(7), (8), (9)
	(この地点から引き返す)												
分水嶺離別点W539	恐羅漢山	三段峡	132	7	47.0	34	35	47.0	1,346	13:10		積雪	
歩行終了点	牛小屋高原	三段峡								13:50		積雪	
総歩行時間(休憩時間を除く):												6時間20分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W539	恐羅漢山				積雪3mのため未確認
W540	焼杉山				同上

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

恐羅漢山(W539)は西中国山地の最高峰。焼杉山(W540)に至る分水嶺ルートは広島、島根の県境に位置して、島根県側は匹見峡、広島県側は三段峡の源流になる。この周辺は県下でも有数な紅葉樹林で、特に島根県側にはブナ、ミズナラの原生林が豊富である。

(9) 水および植生に関連した特記事項

焼杉山の稜線には、スキの巨木が点在して異様な風景を見る事ができる。

(10) その他の特記事項

この周辺は無雪期には数がひどく歩行困難。従って積雪期に入山してスキー又はワカンで踏査した。

(11) 写真の添付:( 有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: